



みんなを守る “地域の目”



交通安全は、家庭だけでなく、地域にお住まいの方や各学校で組織する保護者の皆さんが主体的に取り組むことで大きな効果をもたらします。効果的に交通安全に取り組んでいる自主活動団体の一例を紹介します。

金沢市立長坂台小学校「PTA」

長坂台小学校PTAは、保護者全員を対象に見守り活動のアンケートを実施して、独自に通学路の危険箇所を把握し、写真や地図、QRコード等を活用して広報紙「みはらし通信」で発信し、全世帯に注意喚起を実施しています。

また、地域の事業所に働き掛け、業務をしながら見守りを行う「ながら見守り」を実施しています。



金沢市立西小学校「西小おやじの会」

西小児童の父親でつくる「西小のおやじの会」は、全校児童にアンケートを行い、通学路の危険箇所について、地区別に色分けするなどの工夫を施した「危険箇所マップ」を作成し、今後、児童に配布することとしています。



金沢大学アメリカンフットボール部「EVERGREEN」

平日の毎朝、田上本町北交差点と田上本町東交差点近くの歩道で、部員が日替わりで横断歩道を渡る児童を誘導し、児童の安全を見届けています。



遊学館高校「男子卓球部」

平日の毎朝、犀桜小学校付近の通学路に立ち、児童と挨拶を交わしながら、児童の安全を見守っています。

子供たちの見守りボランティアは、各学校で募集しています。地域の交通安全のためにご協力をお願いします。



ツイッターを運用しています。フォローをお願いします！【石川県警察交通安全情報@IP_koutuu_anzen】

【いぬわし君の交通安全 Journal】

- ◇ 毎月1日、15日（土・日・祝の場合、翌平日）に新情報を配信します。
- ◇ 県警のウェブサイトにも掲載しています。

www2.police.pref.ishikawa.lg.jp/

【交通安全ほっとストーリー】

投稿フォームはこちら



www2.police.pref.ishikawa.lg.jp/inquiry/inquiry09/

